復興庁
Reconstruction Agency

記者発表資料
平成25年11月1日
復興庁

南相馬市・葛尾村住民意向調査速報版の公表について

南相馬市及び葛尾村の住民を対象とした住民意向調査結果を取りまとめました。

今回は、両市村ともに、特に帰還に向けて、将来の帰還意向やその判断の前提となる情報、帰還した場合に行政に望む支援等の把握を目的として実施しました。

1　南相馬市住民意向調査の結果について

別紙１のとおり

2　葛尾村住民意向調査の結果について

別紙２のとおり

別紙１

南相馬市住民意向調査の結果について

１　調査結果のポイント

・南相馬市、福島県、復興庁で共催調査は１回目。

① 帰還の意向

「現時点で戻ることを決めている」	29.3%
「現時点でまだ判断がつかない」	44.0%
「現時点で戻らないと決めている」	26.1%

② 判断する上で必要な情報※1（上位抜粋）

「道路、鉄道、学校、病院などの社会基盤（インフラ）や商業施設の復旧時期の目途」	74.6%
「放射線量の低下の目途、除染成果の状況」	72.8%
「原子力発電所の安全性に関する情報（事故収束や廃炉の状況）」	64.8%
「どの程度の住民が戻るかの状況」	63.7%
「放射線の人体への影響に関する情報」	52.4%

③ 帰還した場合に行政に望む支援※2（上位抜粋）

「医療機関・介護・福祉サービスの再開」	74.3%
「商店の再開」	61.9%
「きめ細かいモニタリングとその継続（空間線量率、水、食料品等）」	57.1%
「行政からの継続的な情報提供」	54.5%
「イノシシ・ネズミ等の駆除」	53.1%

※1　「現時点でまだ判断がつかない」と回答した方に質問（複数回答）
※2　「現時点で戻ることを決めている」と回答した方に質問（複数回答）

２　調査概要

（１）調査主体：南相馬市、福島県、復興庁
（２）調査対象：避難指示解除準備区域、居住制限区域及び帰還困難区域の全世帯主（5,677 世帯）
（３）実施期間：平成 25 年 8 月 23 日～9 月 6 日
（４）回答者数：3,543 世帯（回収率 62.4%）

本件連絡先
（原子力災害復興班）担当：中島　辻野
電話：03-5545-7369（直通）

別紙２

葛尾村住民意向調査の結果について

１　調査結果のポイント

・葛尾村、福島県、復興庁での共催調査は、昨年８月に続いて２回目。

① 帰還の意向

「現時点で戻りたいと考えている」　25.6%
「現時点でまだ判断がつかない」　45.0%
「現時点で戻らないと決めている」　23.9%

（参考）昨年度の調査結果※1
「解除後すぐに帰りたい」　7.0%
「条件が整えば帰りたい」　26.2%
「しばらくは二地域居住」　6.4%
「まだ判断がつかない」　30.7%
「戻らないと決めている」　27.1%

② 判断する上で必要な情報※2（上位抜粋）

「水道水などの生活用水の安全性」　72.3%
「放射線量の低下の目途、除染成果の状況」　68.1%
「道路、鉄道、学校、病院などの社会基盤（インフラ）の復旧時期の目途」　61.2%
「どの程度の住民が戻るかの状況」　57.4%
「原子力発電所の安全性に関する情報（事故収束や廃炉の状況）」　50.0%

③ 帰還した場合に行政に望む支援※3（上位抜粋）

「医療機関・介護・福祉サービスの再開」　68.2%
「きめ細かいモニタリングとその継続（空間線量率、水、食料品等）」　64.5%
「商店の再開」　58.9%
「役場からの継続的な情報提供」　57.9%
「イノシシ・ネズミ等の駆除」　57.0%

※1　24年度と25年度では設問の構成や尋ね方が異なるため単純比較は困難
※2　「現時点でまだ判断がつかない」と回答した方に質問（複数回答）
※3　「現時点で戻りたいと考えている」と回答した方に質問（複数回答）

２　調査概要

（１）調査主体：葛尾村、福島県、復興庁
（２）調査対象：全世帯主（663世帯）
（３）実施期間：平成25年８月28日～９月10日
（４）回答者数：418世帯（回収率63.0%）

本件連絡先
（原子力災害復興班）担当：中島　小屋松
電話：03-5545-7369（直通）